



綱引き競争は  
木場公民館が4年連続の優勝

選手宣誓  
水流文護さん(山下)

第50回記念競技「ツイソケボール引きリレー」

第50回市民運動会が10月21日、塩浜運動場で開催され、秋空のもと、33公民館から6000人を超える市民が参加しました。今年も、2020年に開催される「燃ゆる感動かごしま国体」のPRとして、南九州市なぎなた連盟がリズムなぎなたを、市民ダンスでは、枕崎小学校4年生の児童とダンス参加者が「ゆめくIIBAIYANSEIダンス」を披露しました。

競技は綱引き競争や玉入れ、ゲートボールやグラウンドゴルフ、百足競走など、子どもからお年寄りまで楽しめる種目で、参加者はさわやかな汗を流しました。

また、職場対抗リレーでは、それぞれの職場の特色を生かしたリレーが行われ、大いに盛り上がりました。

今回は第50回の記念競技として、昔、地域の運動会で行われていた「ツイソケボール引きリレー」が公民館対抗で行われました。「ツイ」と呼ばれる竹の籠にボールを入れて引っ張る競技で、初めて行われる競技でしたが、ボールを置いたまま先に進む人が続出し、会場からは大きな笑いが起こりました。

最終種目の公民館対抗リレーでは、出場選手たちが熱戦を繰り広げ、各公民館のテントからは大きな声援が送られていました。

# 第50回市民運動会

Photo Snap

～秋空のもと 笑顔とさわやかな汗～